NPO法人月と風と　活動報告書

2021/04−2022/03

「月」ように、誰かの力を借り、誰かの道を照らす。

「風」のように、楽しく優しい音楽を奏でる。

一人ではなく、みんなで一緒に。

「月と風と」には、そのような意味が込められています。

人は存在そのものが「希望」であると考えた時、

しょうがいのある方も、生きづらさを感じている方も、

誰もが誰かの「希望」になりえます。

月と風とでは、

そんな、ひととひとの関係性を

つくっていきたいと考えています。

重いしょうがいのある方が暮らしやすいまちは、

誰にとっても暮らしやすい。

みんなで関わり合うことで、新しい価値をつくっていく。

わたしたちは、そんな地域づくりを目指して、

活動を続けています。

団体概要

特定非営利活動法人 月と風と

設立　2006年11月29日
拠点　兵庫県尼崎市東園田町4-159-2-102

理事長　清田仁之
理事 4名 / 監事 1名 / 他正会員 8名

職員　常勤7名 / 非常勤13名
※2022年3月末日

ふくしのまち園田

助けあい・支えあい・おもしろがりが「あたり前」にあるまち

2019

・チャリティショップ ふくるOPEN！
・寄付 300万円/年
・提供する/働く/買う＝チャリティ

2021

・チャリティショップ 車いす店員＆ボランティアでふくるを運営！
・寄付 400万円/年
・こども＆ご近所福祉事業所とのつながりづくり

2025

・チャリティショップ 4店舗！
・寄付 600万円/年
・学校や教育関連施設でチャリティ体験できる

2030

・チャリティショップ 8店舗！
・寄付 1,000万円/年
・お金がなくても土日遊べる

やって
みる!

重いしょうがいのある方の”暮らしやすい”を問いつづけ、
「今までなかった」「やったことない」を、
みんなの「やってみた」へ

伝えつづ
ける!

重いしょうがいのある方との”やってみた”を伝えつづけ、
「今まで知らなかった」「わからない」を、
みんなの「あたり前」へ

2021年度　全体総括

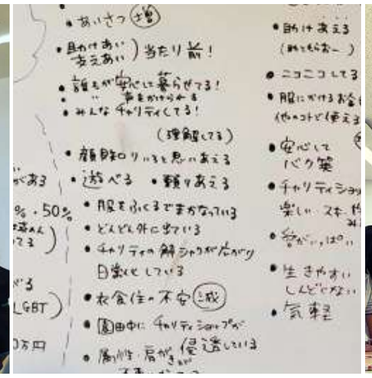
【方針】計画性・継続性・地域との連携を意識し、スタッフひとりひとりが 伝えたい気持ち・伝えるすべ に気づく

1 理念・方針の浸透

上半期、中小企業家同友会で初めて経営指針書を作成し、いかにスタッフに理念や方針、思いなどが伝わっていなかったかを痛感しました。下半期は、毎週水曜日の朝礼で総会資料の読み合わせと月間目標達成チャレンジシートの共有を行いました。今後も、スタッフ各々の目標や進捗、協力してほしいことの可視化につなげられるよう、工夫を重ねながら継続していきます。また今年度は尼崎市NPO活動促進事業を活用し、ふるさと納税を通じた寄付集めに取り組むことができました。まだまだ動きが追いつかず予算達成にはいたっていませんが、清田太田の運営会議も例年以上に行い、理念・方針、思いの共有にしっかり時間を使うことができ、法人立ち上げ以降、1番計画性をもって動けた一年でした。

2 シン・シエン

重いしょうがいのある方の新しい支援を考える＝『シン・シエン』に取り組みました。初回の今年度は、外部の方のお話を聞かせてもらったあと、自分たちで考えた企画にチャレンジするというプログラムを2回行いました。この取り組みを通じて、知見を広げる→自己覚知→表現行動→共感→行動・協力・連携を広げていくという流れがより明確になり、組織全体で「ふくしのまち園田」実現にむけて動いていくための一歩をふみだすことができたと感じています。しょうがいのある方との関わりの中で各スタッフが日々感じていることを再確認し、様々な状態や気持ちの自分たちを発信していくことで共感や応援をしてもらう。この流れを意識しながら活動していけるよう、今後も『シン・シエン』に取り組んで行きます。



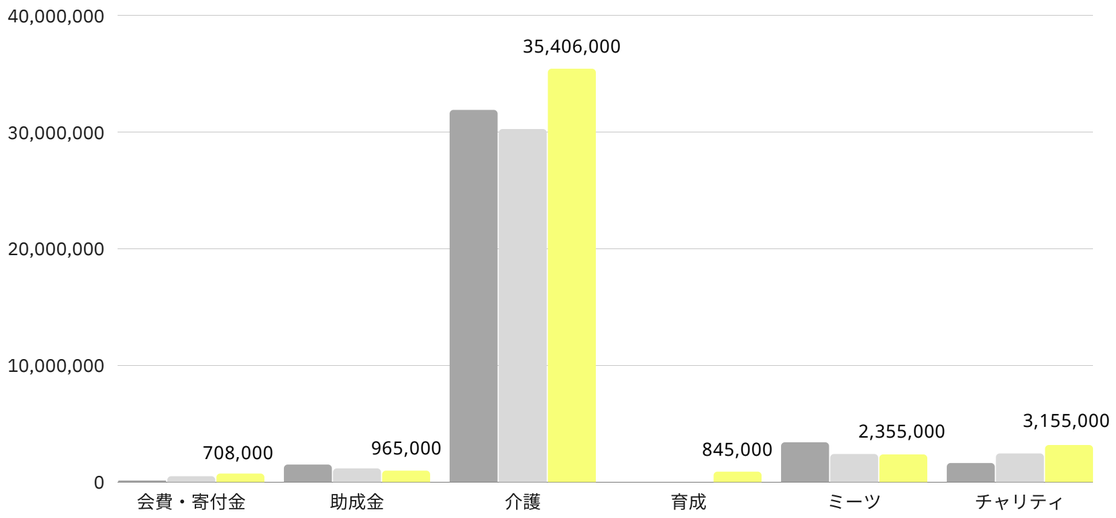
▲2022/02 全体研修 / 「これから」を考えるWS

▲2021/10 失敗の科学ABD / サニーサイドさんとの合同研修

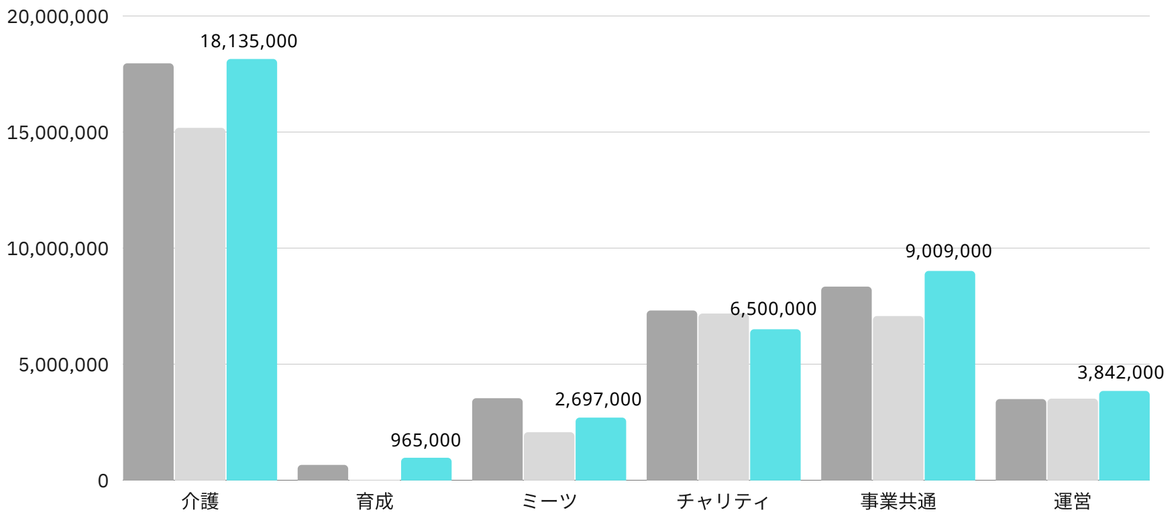
2021年度　運営・財政面

※三期比較　2019年度　2020年度　2021年度

＜収益＞　46,565,242円　＊予算比：106.2%　前年比：119.5%



＜費用＞　44,269,802円　＊予算比：102.9%　前年比：118.8%



2021年度は、経常増減額が予算847,380円に対して決算2,295,440円という結果となりました。
予算立ての大きな軸としていた2つのうちの1つが「登録ヘルパーさんを増やす」ことと「全体的なケア時間の増やす」ことでしたが、登録ヘルパーさんの月間稼働時間が3月末時点で前年比172%105.5ｈ増、全体的なケア時間の月平均が前年比120%101.4ｈ増となり、もう1つのチャリティ文化醸成にむけた「寄付収益を増やす」ことについても、現金による寄付金が前年比143%約18万円増、ふくるおよびその他出店売上等が前年比130%約72万円増と、全体的に前年を上回ることができました。
あらためて理念の浸透・方針を意識した動きができていることを実感できました。反面、現金による寄付金については予算比43%とまだまだ目標達成には届いておらず、その実践と不確定要素を補う仕組みの構築についての難しさも実感し、今後の課題となりました。

月と風と　活動内容

「ちがいをおもしろがりながら」「ごきげんに暮らせる」社会

ひととひととで関わり、一緒にぎゃははと笑い合いながら、自分らしくいることができる

ヘルパー派遣（生活）

枠にとらわれず思いに寄り添いながら、制度だけでは満たされないニーズを発掘し、明日が楽しみになるお手伝いをしています。

「小さく」「たくさん」「えらべる」社会

思いの実現のために、いろんな選択肢がある中で、自分なりに進めることができる

しごとづくり（お店・モノ）

チャリティショップ（古着販売）の運営を通じて、しょうがいのある方の「しごとづくり」とチャリティ文化の醸成を進めています。

「風通しよく」「モノ言える」社会

色んな人と関わる・小さな声が大切にされる雰囲気・仕組み・工夫がある

場づくり（表現・関係性）

しょうがいのある方もない方も、楽しく交流できる・自分らしく表現できる機会を作っています。

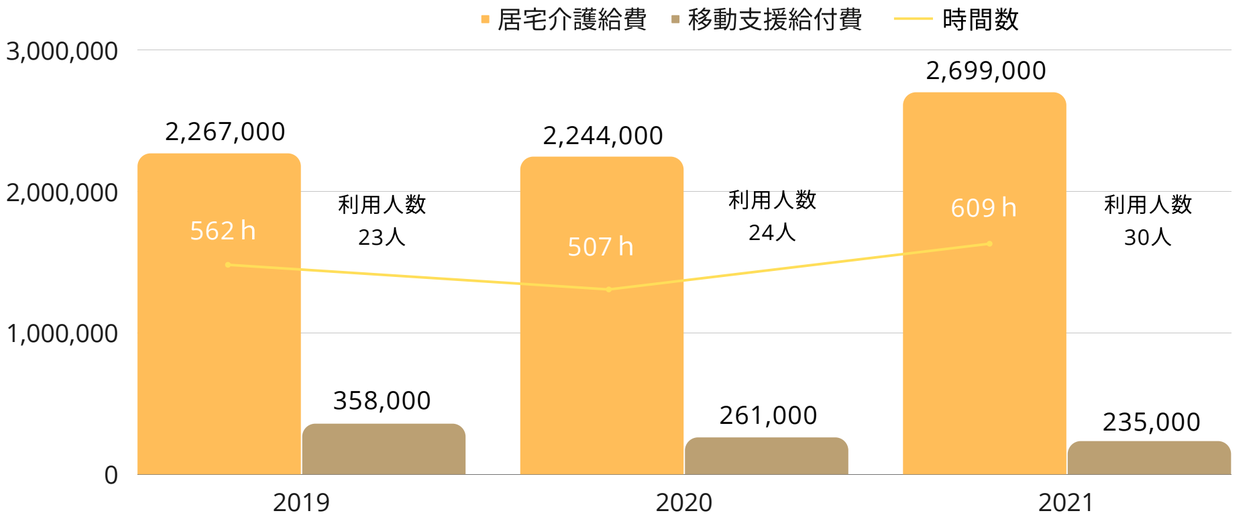
ヘルパー派遣・ヘルパー育成事業①

■『強度行動障害支援者養成研修』

開　催 日　① 8/29-9/12　② 1/4-2/11
　　＊オンライン講義・動画視聴あり
受講人数　① 11名　② 12名

近隣事業所との連携・ヘルパー募集を目的に、サニーサイドさん・みんなの労働文化センターさんとの共催で行いました。

＜三期比較グラフ＞ ※月平均実績



スケジュール管理や情報共有の仕組みも安定し、各担当者が業務を滞りなく進めることができるようになり、利用者さんからのニーズや問題点などにもスムーズに対応のできる、連携の取れた一年でした。

また、市への働きかけから始めた『強度行動障害支援者養成研修』は、最終的に２回開催することができ、登録ヘルパーさんの増員と、それに伴う利用者さんへの対応の幅の広がりにつながりました。

一方で、まだ人手に余裕ができたとまでは言えず、研修やコミュニケーションの時間確保が十分にできなかったため、気軽におせっかいできる状態をつくるにはいたらなかったと感じています。

ヘルパー派遣・ヘルパー育成事業②

■『 シン・シエン（重いしょうがいのある方の新しい支援を考える）』

昨年度末より取り組み始め、①外部事例を知る ②考える ③やってみるという流れのプログラムを２サイクル行いました。

実施日　① 2021/03-2022/09　② 2022/11-2022/01

内　容　① 3-6月　重いしょうがいのある方の「意思決定支援」とは？お話を聞く
（かめのすけさん/青葉園さん/ヴィリールさん協力）
4月「アサーティブなコミュニケーション」勉強会
5-6月「答えやすいインタビューって？」WS、企画づくり、ロープレ
6-7月　事前リサーチ＆インタビュー実施
9月　ふりかえり

② 11-12月 事例あつめ　取り組み内容を聞く
（ぬかつくるとこさん/クリエイティブサポートレッツさん協力）
12-1月　企画づくり～実施～ふりかえり

お話を聞いて　＊スタッフ感想 抜粋

・ご本人が生きていく中での出会いのなかの１人の人として「たくさんの視点を持つ」「気づく」「感じる」「伝える」「言葉にする」ことを大切にしていければと思います。

・大事なことは「こう思ってる?」という問いかけができること。思い続けて、悩み続けて、問い続ける。もっと引き出しを増やていきたいです。

・あらためて、周りにいる人影響力が大きければ大きいほど、周りにいろんな人がいることが何より大切だなぁと思いました。

・自分の「あたり前」を疑ってみる！

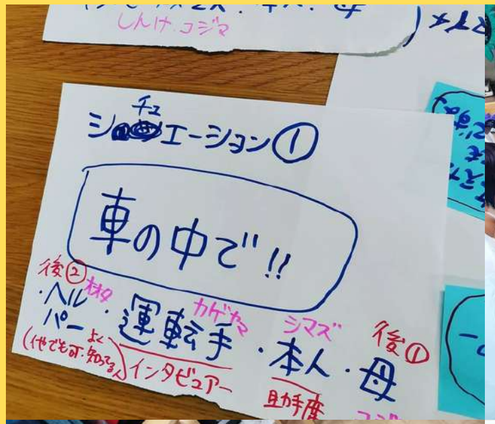
・コミュニケーションを取る時に『わからない』で終わらせるのではなく、『わからないから教えてほしい』という姿勢でいたいと思いました。

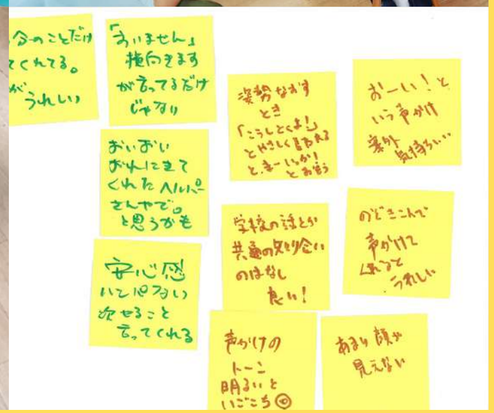
・私も「そのうち」からスタートして生活の幅を広げられるようになりたいと思いました。

・ギョッとされたり、見落とされたりしてしまいそうな本人さんの行動を発見するアンテナや、それを面白がり魅力的に発信するデザイン力、行動力が大事と感じました。

・日々の切り抜きを大切に共有したいです。発信し続ける！！

ヘルパー派遣・ヘルパー育成事業③



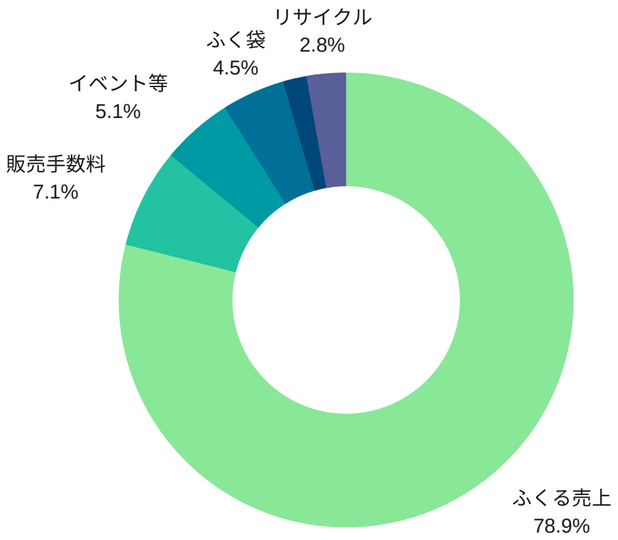


四肢まひ・言語でのコミュニケーションが難しい利用者さんになってみるロープレを行い「答えやすいインタビュー」を、みんなで考えました。

(左)ケア中のクスッとする瞬間を集めてみました。＊なんでそんなんプロジェクト応募　(中央)思い出の車に乗ってみた！(右)お家におじゃまして、昔よく作っていたというクッキーを一緒に作ってみました。

同年代の方の「一週間の食事」を記録。写真を見ながらのトークセッションを企画。※コロナにより未開催

チャリティショップ事業①



ふくる売上	2,501,483円
販売手数料	223,835円
イベント等	160,433円
ふく袋	142,000円
寄付金等	52,948円
リサイクル	89,057円

今年度から、車いす店員さんが3人に増え、毎日交代で店番をしてくれています。お客さまから「〇〇さんが出勤の時に見てもらってからにするわ」と声がかかるくらい信頼を置かれる存在になり、差し入れをくださるファンの方や、「頑張りや～」と話しかけてくださる常連さんが増えました。

また、新聞やテレビに取り上げられたことで、遠方からお洋服の寄付を送っていただいたり、ボランティアに興味を持ってくださる方が増え、ふくるでの新しいボランティアさんが10人、集荷センターには月平均７人の方がお手伝いに来てくださいました。売上も目標としていた250万円を達成し、前年を大きく上回る結果となりました。
さらに、店舗以外でも、高校の授業で車いす店員さんが講演をしたり、「〇〇したかったらふくるだよ！」とふくるを知らない方とつなげていただきいたことでコラボイベントが実現したりと、今まで想像しなかった関わりが増えチャリティを知ってもらう機会を、少しづつですが増やすことができたと実感しています。

しかし、寄付していただく量が増える一方で、服の新たな行先を開拓することが難しく、リサイクル量を前年から減らすことはできませんでした。いただいた寄付をできる限り活用することが、今後の大きな課題として残っています。

■1ヶ月平均値

ふくる　売上 208,457円　客数 201人　販売点数 274点　営業日 20日
その他　寄付品 1,109kg　販売手数料 18,653円　リサイクル 7,421円
　　イベント出店・ガレージセール・BASE売上等 13,369円

チャリティショップ事業②

AIコーデふく袋

こども服譲渡会

イベント出店等

- 4月『hinata de coordinate』出店
  仕分け祭・接客/お店づくり研修
- 5月 オンライン飲み会
  こども服譲渡会
- 6月 ボランティア説明会
  こども服譲渡会
- 7月『フリーマーケット』出店
  仕分け祭・こども服譲渡会
- 8月『森の自由研究フェス』出店
  『ﾁｬﾘﾃｨｼｮｯﾌﾟde ｺｰﾃﾞﾊﾞﾄﾙ』講演
  『ODA Festival』出店
  仕分け祭・こども服譲渡会
- 9月『たつの市ﾁｬﾘﾃｨｼｮｯﾌﾟ説明会』講演
  仕分け祭＆ガレージセール
  こども服譲渡会・接客研修
  ☆福祉の未来デザイン研究所
  YouTube動画紹介
  ☆神戸新聞掲載
- 10月『ゆるえん祭』出店
  耳マークの日・こども服譲渡会
  ガレージセール
  ☆サンテレビ『LiveLoveひょうご』
  ☆テレビ朝日『おはよう朝日です』

ふくる

チャリティショップ事業③

仕分け祭＆
ガレージセール

そのだふくくん

集荷センター

■ 11月『ﾐｰﾂ・ｻﾞ・福祉ｷｬﾗﾊﾞﾝ!』出店
『ユース文化祭』出店
耳マークの日・ガレージセール
こども服譲渡会
☆毎日新聞掲載
☆NHK『NEWS×情報ｷｬｯﾁ+』
☆ｻﾝﾃﾚﾋﾞ『ひょうご発信』

■ 12月『ﾐｰﾂ・ｻﾞ・福祉ｷｬﾗﾊﾞﾝ!』出店
尼崎西高校授業・仕分け祭
こども服譲渡会

■ 1月『The First AKINAI』協力
ガレージセール

■ 2月 百合学院高校＆灘中学校授業
ﾗｰﾝﾈｯﾄｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽｸｰﾙ体験
仕分け祭

■ 3月『ﾐｰﾂ・ｻﾞ・福祉ｷｬﾗﾊﾞﾝ!』出店
耳マークの日
放課後等児童ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽﾔｼﾉｷ体験
仕分け祭・こども服譲渡会

講演・授業等

ミーツ・ザ・福祉事業①

今年度も、昨年度と同様にコロナの状況を鑑みながらの準備だったので、
「小規模」＆「分散型」で準備をすすめ、一年を通して様々な企画を行いました。

① ミーツ・ザ・福祉キャラバン　＊全3回
- 11/7　中央北生涯学習プラザ　＊参加人数300人/出店12団体/出演5組
- 12/11 武庫西生涯学習プラザ　＊参加人数250人/出店7団体/出演5組
- 3/27　園田東生涯学習プラザ　＊参加人数300人/出店10団体/出演5組

＊MTG：各回平均6回（平均7人参加）

② バリア探しゲーム　＊全3回（プレ開催1回含む）
- 9/19　小田南生涯学習プラザ　＊参加人数16人※プレ開催
- 10/2　小田南生涯学習プラザ　＊参加人数29人
- 12/19 小田南生涯学習プラザ　＊参加人数37人　＊MTG：9回（平均7人参加）

③ おとなりさんのセカイ　＊全2回
- 12/19 第1回　小田南生涯学習プラザ　＊参加人数16人
- 12/19 第2回　小田南生涯学習プラザ　＊参加人数15人 ＊MTG：7回（平均8人参加）

④ 声のないお店 ～飲食店編～
- 12/5 午前　餃子酒場満太郎　＊参加人数40人
- 12/5 午後　餃子酒場満太郎　＊参加人数40人　＊MTG：4回（平均12人参加）

⑤ ヒューマンライブラリー ～ミーツな図書館～
- 11/20　オンライン　＊参加人数19人　　＊MTG：7回（平均8人参加）

【その他】

花火deミーツ 8/26　オンライン　＊参加人数55人　＊MTG：6回（平均5人参加）

耳マークの日　＊全3回（プレ開催1回含む）
- 10/30 チャリティショップふくる　＊参加人数45人
- 11/2　チャリティショップふくる　＊参加人数55人
- 3/19　チャリティショップふくる　＊参加人数40人　　＊MTG：3回（平均5人参加）

【協力企画】 アートBOX　11/14　あまがさきキューズモール　＊参加人数800人

ミーツ・ザ・福祉事業②

■ 説明会＆意見交換会　＊全2回
5/24　午前　オンライン　＊参加人数46人
5/24　午後　オンライン　＊参加人数43人

■ ボランティア説明会　＊全2回
10/14　オンライン　＊参加人数10人
10/16　オンライン　＊参加人数4人

■ オープンミーティング　＊全3回
6/28　小田南生涯学習プラザ　＊参加人数30人
7/26　小田南生涯学習プラザ　＊参加人数21人
8/23　小田南生涯学習プラザ　＊参加人数23人

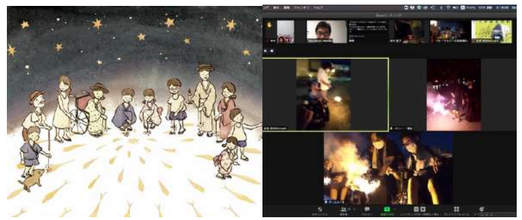
■ 実行委員会　＊全8回
※主にオンライン　＊平均13人参加
4/5・5/7・6/7・7/5・8/2・9/6・10/4・3/15

感想・気づき　＊実行委員/当日スタッフ/出店者/出演者等 アンケートより抜粋

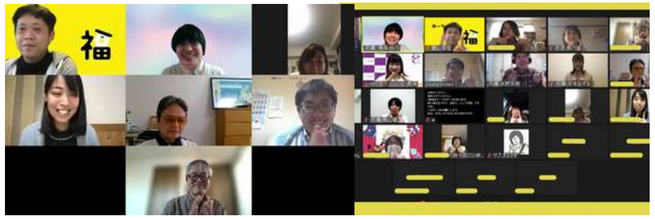
・自然にまちの中で出会える機会がうれしい ・みんなニコニコ＆優しかった ・多様性を感じた
・大人から子どもまでたくさんの方と出会えた ・普段気にしないことに触れられた
・あらゆる面での配慮を感じた ・配慮はあるけど遠慮はないのがいい ・セリフパネルよかった
・ステージ発表でマラカス配布があり視覚障害のある方が喜んでいた
・新喜劇に昨年の2倍の人が参加できた ・いろんな場所で開催できつながりが拡がった
・車イス体験で歩きたばこが怖かった/申し訳ない気持ちになりやすいと感じた
・当事者として「見えない状態」という普段経験できないようなことを、気軽にイベントとして体験してもらえたことがよかった ・満太郎の店員さんが手話をいくつか覚えてくれた
・「体験」を通じて、日常的にはない視点で感じたり考えてみてもらったりすることができた
・会場に来ることが難しい方にもオンラインで参加していただけるものとして開催できた
・それぞれが「自分ごと」としてそれらを捉え、考え、向き合う時間となっていた

『ミーツ・ザ・福祉キャラバン！』市内3ヶ所でミニミーツを開催。それぞれ地域の方の楽しむことができました！

ミーツ・ザ・福祉事業③



『花火deミーツ』
２回目の今回は、オンラインで開催しました。全国各地から参加があり、なかなか外出できない方もゆったりと楽しんでいました。



『ヒューマンライブラリー』
オンライン開催。発達障害の当事者、子ども2人が不登校になった母親といった、多様な立場や状況の方が参加してくれました。

『おとなりさんのセカイ』知的障害・発達障害のある「Aさん」になりきって
▼ とあるカフェでの１シーンを体験するワークショップを開催。

『声のないお店』餃子酒場満太郎さんをお借りして開催。聴覚障害のある方が店員さんに、
▼参加者がお客さんになって「声」を使わないコミュニケーションにチャレンジしました。

▲『バリア探しゲーム』見えない・聞こえない・車いすの3チームにわかれて、まちでバリア探し。こどもから大人まで、日頃できない貴重な体験にもりあがっていました！

2021年度　活動計算書(報告書)

2021年04月01日～2022年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人　月と風と　特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目	金　額		
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	106,000		
賛助会員受取会費	6,000		
受取会費計		112,000	
受取寄付金			
資産受贈益 －衣料品	3,116,808		
受取寄付金 －一般寄付金	581,043		
－チャリティショップ使途指定寄付金	14,948		
受取寄付金計		3,712,799	
受取助成金等			
受取国庫補助金 －キャリアアップ助成金	570,000		
受取民間助成金 －近畿ろうきんNPOアワード	200,000		
－愛恵福祉支援財団	194,934		
受取助成金等計		964,934	
事業収益			
居宅介護事業収益 －介護給付費	32,390,168		
－自己負担金	165,692		
移動支援事業収益 －地域生活支援給付費	2,814,951		
－自己負担金	1,920		
－独自派遣料	33,090		
ヘルパー育成事業収益 －参加料(イベント/講座等)	845,240		
ミーツ・ザ・福祉事業収益 －委託料	2,355,000		
チャリティショップ事業収益 －参加料	38,000		
－販売手数料	223,835		
－衣類品売上高	2,180,033		
－雑貨品売上高	299,000		
－その他品売上高	22,450		
－その他売上高	391,490		
事業収益計		41,760,869	
その他収益			
受取利息	36		
雑収益	14,604		
その他収益計		14,640	
経常収益合計			46,565,242
(2)経常費用			
事業費			
【人件費】			
役員報酬	3,459,132		
給料手当	20,827,170		
賞与	3,453,750		
法定福利費	3,659,376		
福利厚生費	122,300		
【人件費計】		31,521,728	
【その他費用】			
売上原価	3,116,808		
諸謝金	735,400		
旅費交通費	72,669		
会議費	137,357		

2021年度　活動計算書(報告書)

2021年04月01日～2022年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人　月と風と　特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目	金　額		
通信運搬費	246,136		
広告宣伝費	352,717		
消耗品費	501,888		
研修費	346,465		
印刷製本費	127,044		
修繕費	18,331		
燃料費	102,446		
賃借料	31,000		
保険料	218,930		
水道光熱費	127,105		
支払地代家賃	1,609,200		
委託費	599,840		
諸会費	1,000		
支払手数料	83,671		
租税公課	4,300		
雑費	335,900		
減価償却費	137,793		
【その他費用計】		8,906,000	
事業費計		40,427,728	
運営費			
【人件費】			
役員報酬	384,348		
給料手当	2,339,774		
【人件費計】		2,724,122	
【その他費用】			
旅費交通費	1,990		
会議費	680		
通信運搬費	116,934		
研修費	60,000		
印刷製本費	46,309		
水道光熱費	54,473		
支払地代家賃	406,800		
委託費	338,170		
諸会費	90,000		
支払手数料	2,596		
【その他費用計】		1,117,952	
運営費計		3,842,074	
経常費用合計			44,269,802
当期経常増減額			2,295,440
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益合計			0
(2)経常外費用			
経常外費用合計			0
当期経常外増減額			0
税引前当期正味財産増減額			2,295,440
法人税、住民税及び事業税	82,000		
当期正味財産増減額			2,213,440
前期繰越正味財産額			7,483,349
次期繰越正味財産額			9,696,789

2021年度　貸借対照表

2022年3月31日現在

特定非営利活動法人　月と風と　特定非営利活動に係る事業の会計

（円）

科　　目	金　　額		
資産の部			
流動資産			
現金	15,099		
小口現金	67,000		
普通預金	6,016,729		
未収金	6,490,761		
流動資産合計		12,589,589	
固定資産			
建物付属設備	204,560		
車両運搬具	1		
リサイクル預託金	8,070		
固定資産合計		212,631	
資産合計			12,802,220
負債の部			
流動負債			
未払金	2,529,690		
預り金	575,741		
流動負債合計		3,105,431	
固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,105,431
正味財産の部			
前期繰越正味財産		7,483,349	
当期正味財産増減額		2,213,440	
正味財産合計			9,696,789
負債及び正味財産合計			12,802,220

2021年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2022年3月31日現在

特定非営利活動法人 月と風と

(円)

科　　目	摘　　要	金　　額		
資産の部				
流動資産				
現金		15,099		
小口現金		67,000		
--レジ現金		67,000		
普通預金		6,016,729		
--近畿労働金庫		4,851,811		
--ゆうちょ銀行		453,699		
--振替口座		711,219		
未収金		6,490,761		
--介護給付費		5,739,377		
--尼崎市(移動)		503,040		
--西宮市(移動)		15,772		
--自己負担金		38,846		
--独自派遣		8,250		
--伊丹(移動)		9,240		
--他		129,889		
--販売手数料		22,957		
--衣類売上高		9,835		
--雑貨売上高		1,000		
--その他売上		12,555		
流動資産合計			12,589,589	
固定資産				
建物付属設備		204,560		
車両運搬具		1		
リサイクル預託金		8,070		
固定資産合計			212,631	
資産合計				12,802,220
負債の部				
流動負債				
未払金		2,529,690		
--給料・交通費		2,118,235		
--社会保険料		357,577		
--諸経費		53,878		
預り金		575,741		
--源泉所得税(給与)		149,344		
--源泉所得税(謝金)		16,036		
--住民税		61,400		
--社会保険料		348,961		
流動負債合計			3,105,431	
固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				3,105,431
正味財産合計				9,696,789

計算書類の注記

特定非営利活動法人　月と風と

1　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（２０１１年７月２０日　２０１１年１１月20日一部改正　ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。

（1）　固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

（2）　消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2　使途等が制約された寄付等の内訳
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は5,861,990円であり、年度末に使途等が制約された正味財産はありません。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
資産受贈益	0	3,116,808	3,116,808	0	衣料品の寄付のうち現金化されたもの。 チャリティショップ事業にかかる費用として使用
チャリティショップ事業寄付金	0	14,948	14,948	0	チャリティショップ事業にかかる費用として使用
キャリアアップ助成金	0	570,000	570,000	0	非正規雇用から正規雇用への転換のための費用として使用
近畿ろうきんNPOアワード	0	200,000	200,000	0	チャリティショップ事業にかかる費用として使用
愛恵福祉支援財団助成金	0	194,934	194,934	0	チャリティショップ事業にかかる費用として使用
合　　計	**0**	**4,096,690**	**4,096,690**	**0**	

3　固定資産の増減内訳
固定資産の増減は以下の通りです。

（単位：円）

科　　目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備	238,693	0	0	238,693	34,133	**204,560**
福祉車両	1	0	0	1	0	**1**
少額減価償却資産	0	103,660	103,660	0	103,660	**0**
投資その他の資産						
リサイクル預託金	8,070	0	0	8,070	0	**8,070**
合　　計	**246,764**	**103,660**	**103,660**	**246,764**	**137,793**	**212,631**